

米づくり情報(平坦部) 第 8 号

令和 8 年 8 月 20 日

佐賀県農業試験研究センター 本場

本年産水稻の生育状況 (8 月 20 日)

移植日	項目 品種	年次	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉齢 L	葉色 SPAD	概況 (平年または平均との比較)
6月18日	夢しずく	本年 平年 平年比(差)	出穂期:8月15日 8月17日 (-2)				[気象] 8月13日～8月19日まで ◆平均気温…1.4℃高い ◆日照時間…長い(平年比 111%) ◆降水量…少ない(平年比 0%) [生育] ◆草丈 「ひなたまる」は低く、「ヒノヒカリ」、「さがびより」は平年並み、「ヒヨクモチ」はやや高い。 ◆茎数 「さがびより」は平年並み、「ヒノヒカリ」はやや多く、「ひなたまる」、「ヒヨクモチ」は多い。 ◆葉齢 「夢しずく」の主稈葉数(本年 13.1、平年 13.4)はやや少ない。 「ひなたまる」はやや少なく、「さがびより」、「ヒヨクモチ」は平年並み、「ヒノヒカリ」はやや多い。 ◆葉色(SPAD 値) 「ひなたまる」、「ヒヨクモチ」はやや淡く、「さがびより」は平年並み、「ヒノヒカリ」は濃い。 ◆主茎の葉耳間長は「ヒノヒカリ」+6.4 cm(出穂予測 8 月 27 日頃)、「ひなたまる」+9.2 cm(出穂予測 8 月 26 日頃)となっている。
	ヒノヒカリ	本年 平年 平年比(差)	91.3 91.6 100	470 457 103	14.8 14.2 (+0.6)	37.2 33.8 (+3.4)	
	ひなたまる	本年 平均(2 か年) 平均比(差)	84.8 93.2 91	443 400 111	14.6 15.0 (-0.4)	38.8 40.4 (-1.6)	
6月19日	さがびより	本年 平年 平年比(差)	86.8 85.7 101	458 458 100	14.4 14.4 (±0)	36.5 36.2 (+0.3)	
	ヒヨクモチ	本年 平年 平年比(差)	77.6 75.2 103	768 556 138	14.8 14.7 (+0.1)	34.7 36.0 (-1.3)	
留意点	○「夢しずく」は穂揃期を迎えており、「ヒノヒカリ」、「ひなたまる」は間もなく出穂期を迎える。「ヒヨクモチ」は幼穂形成期を迎えている。 ○施肥管理: 登熟期の窒素不足は、背白粒・基部未熟粒や胴割粒等の発生を助長するため、穂肥診断に基づき適正量の穂肥を必ず施用する。「ヒヨクモチ」専用の全量元肥肥料を使用した圃場では、幼穂形成期～穂ばらみ期頃に葉色の低下がみられる場合は追肥を施用する。 ○水管理: 幼穂形成期～出穂期が最も要水量が多い時期であるため、幼穂形成期以降は間断灌水を行い、減数分裂期(止葉抽出期頃; 出穂 10 日前)～穂揃期までは湛水を長めにするように心がける(用水が不足している地域では、最低でも黒乾状態とし、できれば湿潤とすることが望ましい)。 ○病害虫防除: 農業技術防除センターの発生予察情報や地域での発生状況を確認し、適期防除に努める。 ●病害虫に関する情報は以下のリンク(農業技術防除センター病害虫防除部)より確認ください。 https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html						

注 1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」、「ひなたまる」は、6 月 18 日移植の稚苗(播種期 5/25, 播種量 湿粳 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6 月 19 日移植の稚苗(播種期 5/26 播種量 湿粳 180g/箱)

2)栽植密度: 「夢しずく」は、条間 30 cm × 株間 17 cm, 19.6 株/m²(65 株/坪)

「ひなたまる」は、条間 30 cm × 株間 18 cm, 18.5 株/m²(60 株/坪)

「さがびより」は、条間 30 cm × 株間 20 cm, 16.7 株/m²(55 株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間 30 cm × 株間 15 cm, 22.2 株/m²(73 株/坪)

- 3)栽培管理:施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。
- 4)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差(σ)を算出し、 $\pm 1\sigma$ の外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。
- 5)「ひなたまる」については R6 年産から試験開始のため、過去2か年の平均値との比較。
- 6)概況欄の平年値との比較については、以下のように定義している。
 低い(少ない):94 以下、やや低い(やや少ない):95～98、平年並み:99～101、
 やや高い(やや多い):102～105、高い(多い):106 以上。

【幼穂形成始期と出穂期】

品 種	幼穂形成期(1mm)		出穂期	
	本年(平年差)	平年	本年(平年差)	平年
夢しずく	7/27 (-1)	7/28	8/15 (-2)	8/17
ヒノヒカリ	8/4 (±0)	8/4	未	8/27
ひなたまる	8/5 (+2)	8/3	未	8/25
さがびより	8/8 (-1)	8/9	未	9/1
ヒヨクモチ	8/15 (+1)	8/14	未	9/5

【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

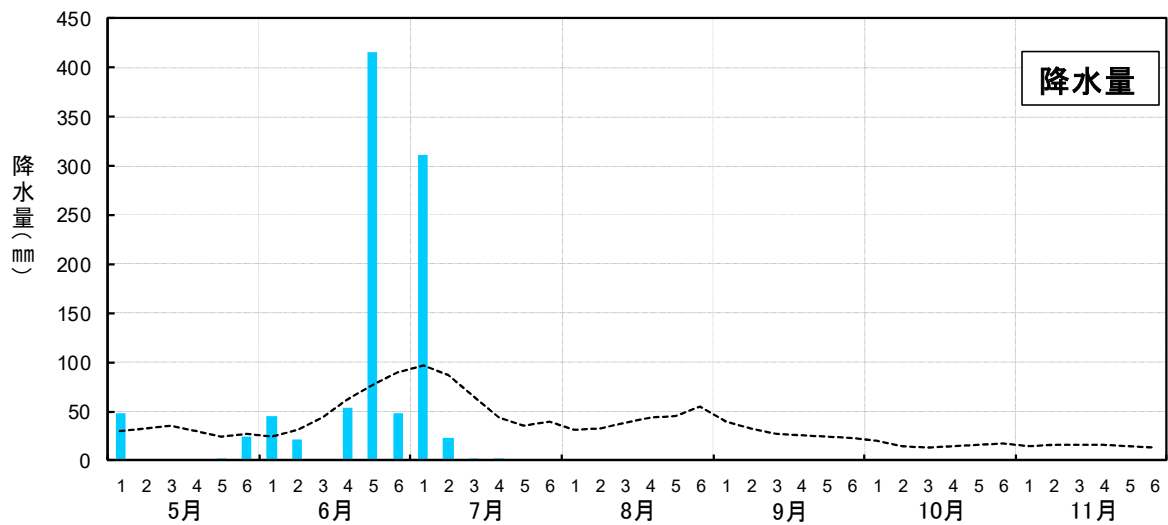
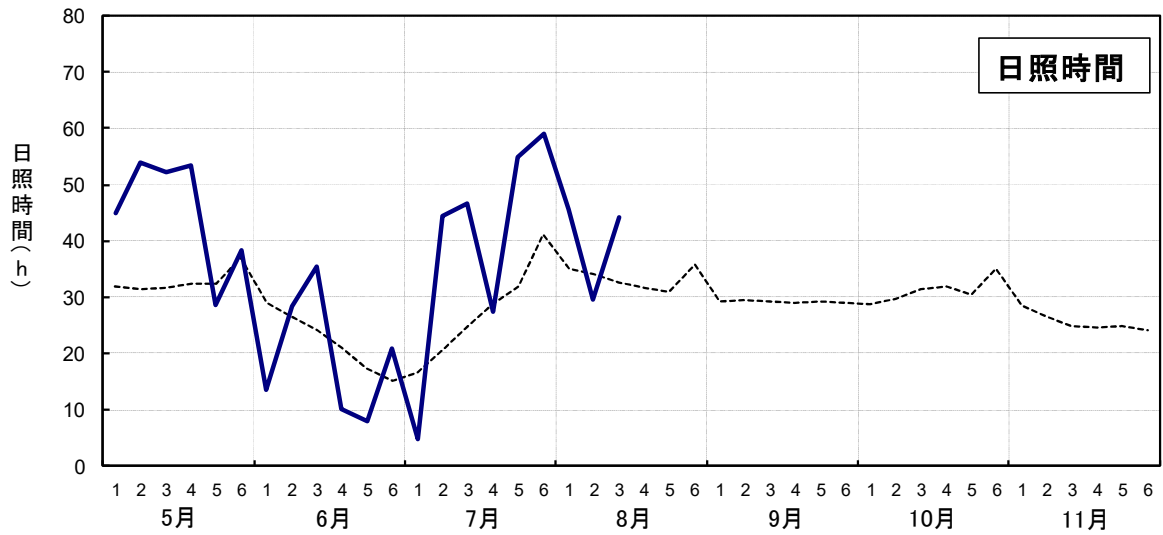
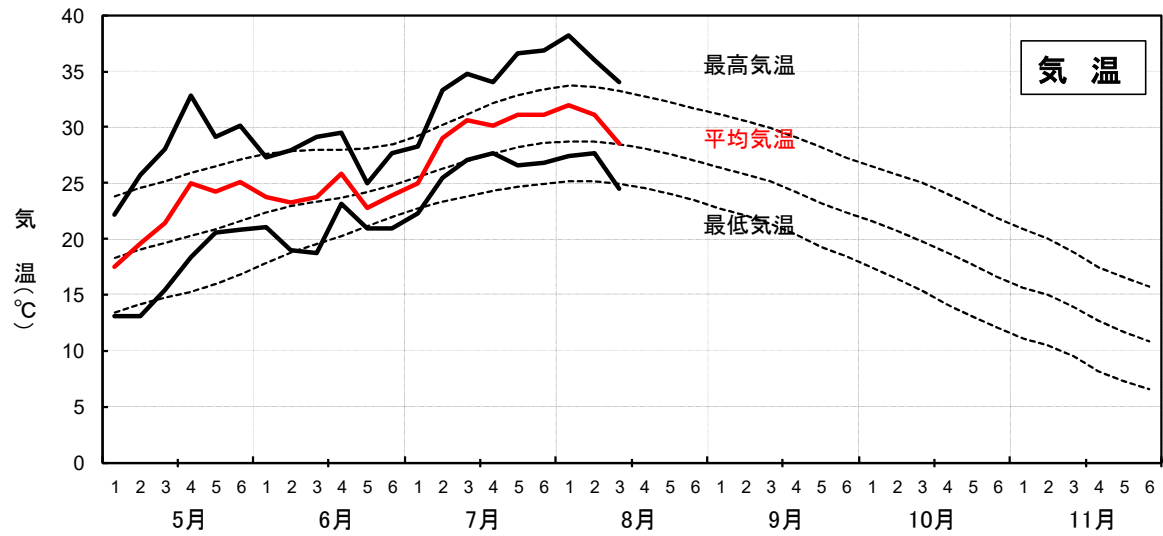
品 種	基 肥	中 追	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ	実 肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0 (7/30)	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0 (7/10)	3.0(8/7)	—	—
ひなたまる	4.0	2.0 (7/10)	3.0(8/7)	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0(8/17)	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0 (7/16)	4.0(8/20)	1.5	1.5

※括弧内の日付は農試作況圃場における施用日

令和8年産 稲作期間気象図

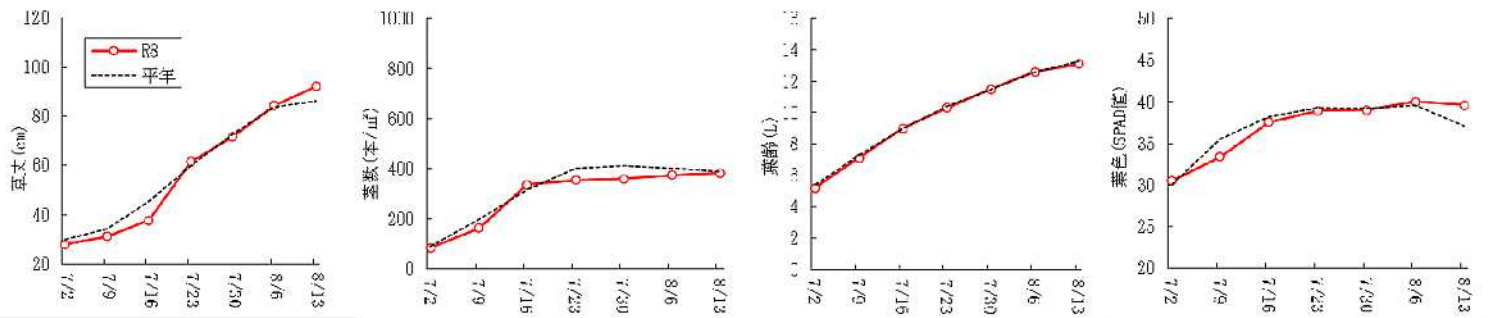
アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター
作物栽培研究担当

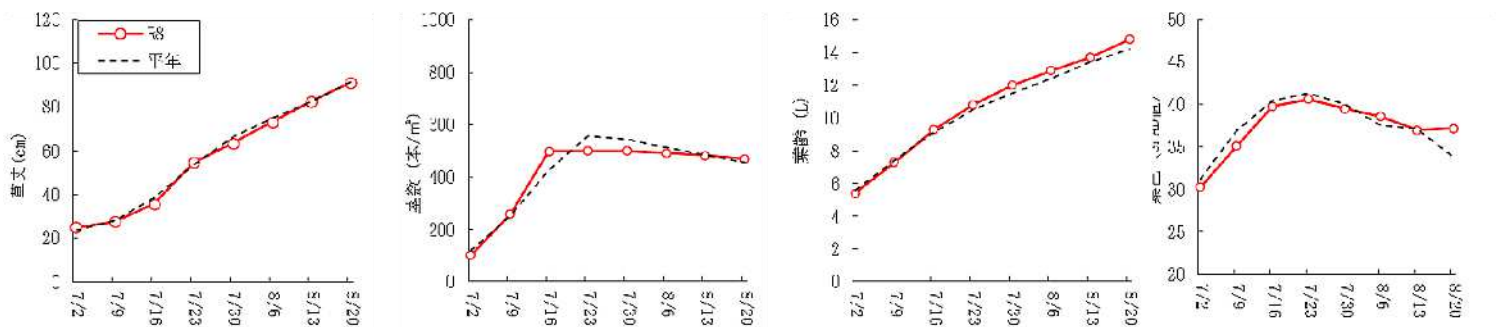


【生育状況の比較】

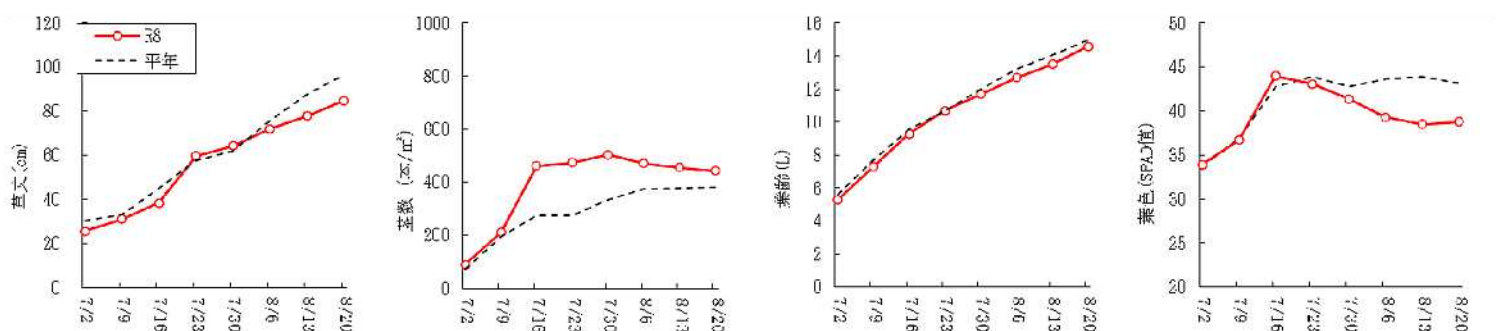
「夢しずく」



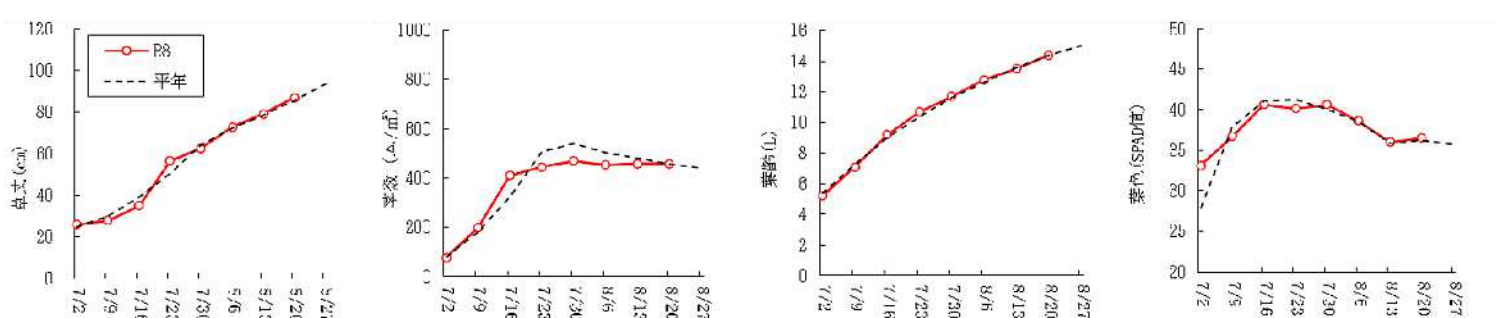
「ヒノヒカリ」



「ひなたまる」



「さがびより」



「ヒヨクモチ」

